

教育委員会

1. 委員	5
2. 教育委員会会議開催状況	5
3. 教育委員会会議以外の活動状況	7
4. 教育委員会行政組織運営図	9
5. 教育委員会職員数	10
6. 弘前市教育振興基本計画	11
7. 主な取組と主要事業	14
8. 弘前立小・中学校の教育改革に関する基本方針	25
9. 教育自立構築推進事業	27
10. 「弘前式」ICT活用教育推進事業	29
11. ひろさき教育創生市民会議	30
12. 教育費予算（当初予算）	31
(1) 一般会計予算	31
(2) 教育費項目別予算	32

1. 委員

平成 29 年 5 月 20 日現在

区分	氏名	委員任期	就任年月日
委員長	九戸眞樹	H26. 5.20 ~ H30. 5.19	H26. 5.20 委員就任
委員長職務代行者	前田幸子	H27. 5.20 ~ H31. 5.19	H23. 5.20 委員就任
委員	澤田美彦	H28. 5.20 ~ H32. 5.19	H28. 5.20 委員就任
委員	高木恵美子	H29. 5.20 ~ H33. 5.19	H29. 5.20 委員就任
教育長	佐々木健	H26. 5.20 ~ H30. 5.19	H26. 5.20 委員就任

2. 平成 28 年 教育委員会会議開催状況

会議	開催日	内 容	
第1回	H28. 1.13	報告第1号	臨時代理の報告について：平成 28 年度教育費予算案に対する意見申出について
第2回	H28. 2. 2	議案第1号	物損事故に係る損害賠償額の決定について
		議案第2号	弘前市文化財施設条例の一部を改正する条例案
		議案第3号	弘前市立公民館条例の一部を改正する条例案
		議案第4号	弘前市立郷土文学館条例の一部を改正する条例案
		議案第5号	弘前市立博物館条例の一部を改正する条例案
		議案第6号	指定管理者の指定について
第3回	H28. 2. 17	議案第7号	旧弘前市教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例案
		議案第8号	県費負担教職員に係る異動内申について
		議案第9号	県費負担教職員の懲戒処分の内申について
第4回	H28. 2. 25	議案第10号	弘前市立小・中学校通学区域改編協議会委員の委嘱について
		議案第11号	弘前市教育関係職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案の市長への送付について
第5回	H28. 3. 16	議案第12号	行政不服審査法の全部改正に伴う関係規則の整理に関する規則案
		議案第13号	弘前市指定文化財の指定解除について
		議案第14号	教育委員会管理職員に係る人事異動について
第6回	H28. 4. 7	報告第2号	臨時代理の報告について：弘前市教育委員会事務局組織規則等の一部改正について
		報告第3号	臨時代理の報告について：教育財産の取得申出について

		報告 第 4 号	臨時代理の報告について：弘前市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について
		議案第 15 号	教育財産の取得申出について
		議案第 16 号	史跡津軽氏城跡堀越城跡整備指導委員会委員の委嘱について
第7回	H28. 4. 27	報告 第 5 号	臨時代理の報告について：工事請負契約の締結申出について
		議案第 17 号	弘前市いじめ防止等対策審議会委員の委嘱について
第8回	H28. 5. 12	報告 第 6 号	臨時代理の報告について：弘前市教育支援委員会委員の委嘱について
		議案第 18 号	教育財産の取得申出について
		議案第 19 号	弘前市指定文化財の指定解除について
第9回	H28. 5. 20	組織会	委員長の選挙、委員長職務代行者の指定、席次の決定
		報告 第 7 号	臨時代理の報告について：弘前市立小・中学校管理規則の一部改正について
		議案第 20 号	平成 28 年度教育費補正予算案に対する意見申出について
第10回	H28. 6. 6	議案第 21 号	ひろさき教育創生市民会議委員の委嘱について
		議案第 22 号	弘前市学校給食審議会委員の委嘱について
		議案第 23 号	教育財産の取得申出について
第11回	H28. 7. 15	議案第 24 号	弘前市奨学生貸与者の決定について
第12回	H28. 7. 27	議案第 25 号	平成 28 年度教育費補正予算案に対する意見申出について
		議案第 26 号	弘前市社会教育委員の委嘱について
		議案第 27 号	弘前市立図書館協議会委員の任命について
第13回	H28. 8. 29	議案第 28 号	弘前市立小・中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則案
		議案第 29 号	弘前市指定文化財の指定解除について
第14回	H28. 9. 21	議案第 30 号	教育財産の取得申出について
		議案第 31 号	弘前市立博物館協議会委員の任命について
		議案第 32 号	弘前市文化財審議委員の委嘱について
第15回	H28. 10. 26	議案第 33 号	平成 28 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
		議案第 34 号	教育財産の取得申出について
		議案第 35 号	弘前市指定文化財の指定について
		議案第 36 号	弘前市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員の委嘱について
		議案第 37 号	平成 28 年度教育費補正予算案に対する意見申出について
第16回	H28. 11. 7	報告 第 8 号	臨時代理の報告について：教育財産の取得申出について
		報告 第 9 号	臨時代理の報告について：教育財産の取得申出について
		議案第 38 号	指定管理者の指定について
		議案第 39 号	指定管理者の指定について
第17回	H28. 12. 16	報告 第 10 号	臨時代理の報告について：平成 28 年度教育費補正予算案に対する意見申出について

	報告第11号	臨時代理の報告について：旧弘前市教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例案の市長への送付について
	報告第12号	臨時代理の報告について：弘前市教育関係職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案の市長への送付について
	議案第40号	弘前市立郷土文学館運営委員会委員の委嘱について
	議案第41号	平成29年度教育費予算案に対する意見申出について
	議案第42号	職員の懲戒について

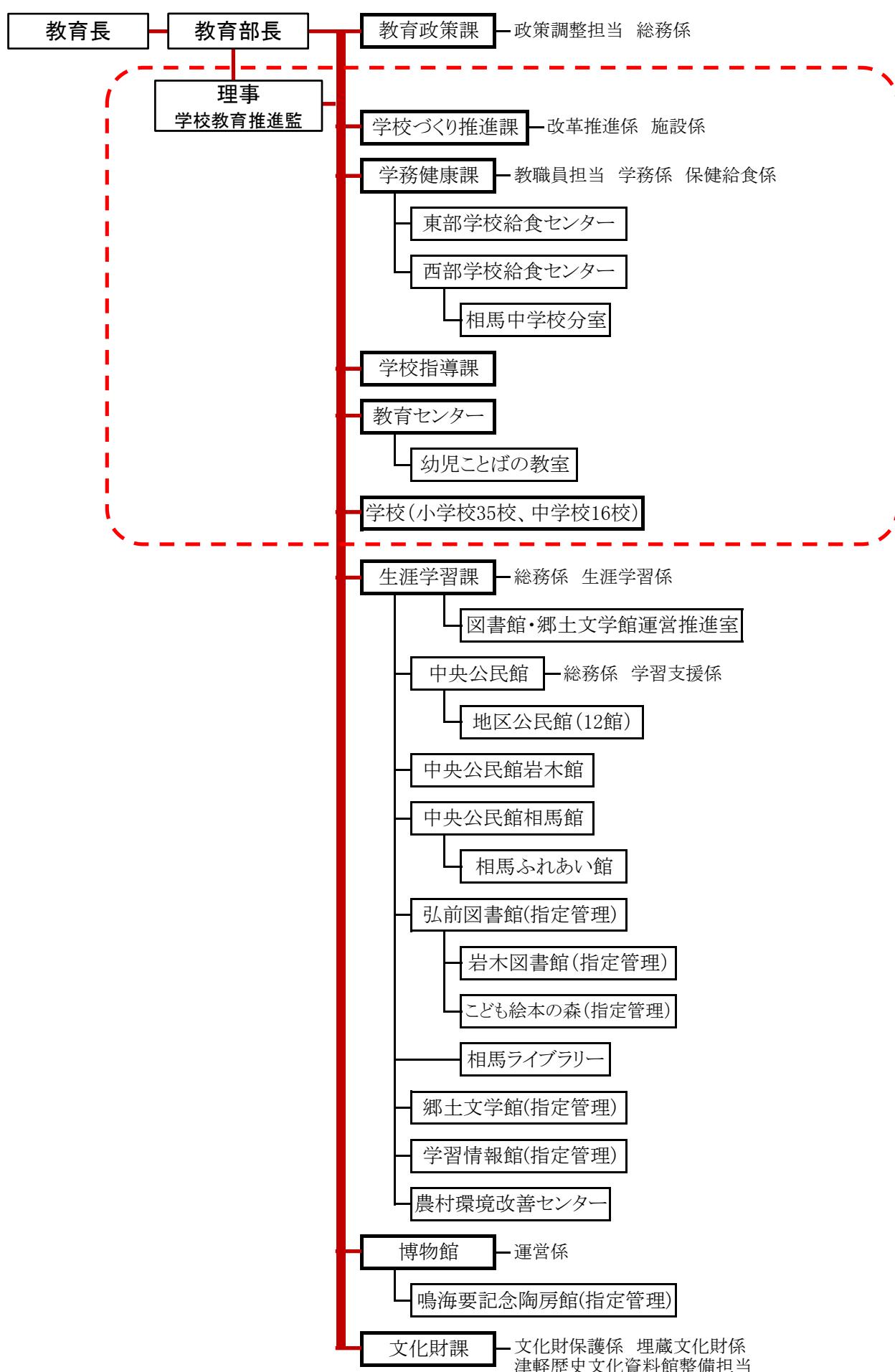
3. 教育委員会会議以外の活動状況

4月	あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動 大成小学校（1人出席）、西小学校（1人出席） 裾野小学校入学式（4人出席） 小・中学校長会議（5人出席） 東北都市教育長協議会定期総会（1人出席） さくらまつり開会式（2人出席）
5月	市長と教育委員会の情報交換会（2人出席）
6月	教育委員会一般質問打合せ（5人出席） 平成28年第2回市議会定例会本会議（延べ12人出席） 学校訪問（高杉小学校、北辰中学校、フレンドシップルーム、ことばの教室、5人出席） 学校訪問（相馬小学校、相馬中学校、5人出席） 学校訪問（裾野小学校、裾野中学校、4人出席） 学校訪問（新和小学校、三和小学校、文京小学校、4人出席）
7月	青森県市町村教育委員会連絡協議会定期総会及び研修会（3人出席） 旧弘前偕行社保存修理委員会（1人出席） 自得小学校創立140周年記念式典（1人出席） 三和小学校創立140周年記念式典（1人出席） 新和小学校創立110周年記念式典（1人出席） 学校訪問（石川中学校、石川小学校、5人出席） 学校訪問（大和沢小学校、千年小学校、朝陽小学校、5人出席） 学校訪問（青柳小学校、小沢小学校、第四中学校、5人出席） 学校訪問（百沢小学校、常盤野小中学校、岩木小学校、5人出席） 学校訪問（船沢中学校、船沢小学校、小友小学校、5人出席） 学校訪問（西小学校、城西小学校、第三中学校、5人出席） 学校訪問（東目屋小学校、東目屋中学校、桔梗野小学校、4人出席）
8月	弘前ねぷたまつり（審査員として延べ2人出席） あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動 福村小学校（1人出席）、和徳小学校（1人出席） 市長と教育委員会の情報交換会（2人出席） 平成28年第3回市議会定例会本会議（2人出席） 教育委員会一般質問打合せ（5人出席）
9月	平成28年第3回市議会定例会本会議（延べ10人出席）

10月	青森県都市教育長協議会（1人出席） 東北都市教育長協議会（1人出席） 総合教育会議（4人出席） 豊田小学校創立140周年記念式典（1人出席） 小沢小学校創立140周年記念式典（1人出席） 第五中学校創立50周年記念式典（1人出席） 福村小学校創立140周年記念式典（1人出席） 学校訪問（福村小学校、大成小学校、5人出席） 学校訪問（堀越小学校、時敏小学校、5人出席） 学校訪問（三省小学校、自得小学校、新和小学校、5人出席） 学校訪問（城東小学校、北小学校、3人出席）
11月	学校訪問（第三大成小学校、第五中学校、5人出席） 学校訪問（豊田小学校、南中学校、5人出席） 学校訪問（松原小学校、附属特別支援学校、5人出席） 学校訪問（東小学校、東中学校、4人出席） 学校訪問（致遠小学校、和徳小学校、5人出席） 学校訪問（第一中学校、4人出席） 学校訪問（附属小学校、附属中学校、津軽中学校、5人出席） 学校訪問（第二中学校、5人出席） 学校訪問（第一養護学校、第二養護学校、4人出席） 裾野小学校開校・校舎落成記念式典（3人出席） 千年小学校創立140周年記念式典（2人出席） 青柳小学校創立140周年記念式典（1人出席） 平成28年第4回市議会定例会本会議（2人出席） 教育委員会一般質問打合せ（4人出席）
12月	平成28年第4回市議会定例会本会議（延べ10人出席） 弘前子ども議会（2人出席）
1月	二十歳の祭典（4人出席）
2月	平成29年第1回市議会定例会本会議（延べ6人出席） 市長と教育委員会の情報交換会（2人出席） 教育委員会一般質問打合せ（5人出席）
3月	平成29年第1回市議会定例会本会議（延べ6人出席） 中学校卒業式（延べ2人出席） 小学校卒業式（延べ6人出席）

4. 教育委員会行政組織運営図

平成29年4月1日現在



5. 教育委員会職員数（平成29年4月1日現在）

区分		職員(人)	非常勤等職員(人)
職員総数		152	264
教育施設	教育政策課	13	1
	学校づくり推進課	11	1
	学務健康課	16	8
	東部学校給食センター	1	1
	西部学校給食センター	1	5
	学校指導課	8	20
	生涯学習課	8	1
	図書館・郷土文学館運営推進室	3	8
	文化財課	15	9
	中央公民館	11	3
学校	地区公民館	0	81
	中央公民館岩木館	2	9
	中央公民館相馬館	2	8
	相馬ライブラリー	0	0
	博物館	6	4
	教育センター	11	22
	小学校	31	67
	中学校	13	16

注1：教育政策課の人数には教育部長、学校教育推進監、教育政策課付職員を含む。

注2：県費負担職員は除き、兼務職員は人数に入れていない。

注3：非常勤等職員には、小学校の臨時講師、再任用職員を含む。

注4：中央公民館岩木館に岩木文化センター職員を含む。

注5：中央公民館相馬館に相馬ふれあい館職員を含む。

注6：相馬ライブラリーは中央公民館相馬館職員が兼務している。

6. 弘前市教育振興基本計画



(1) 計画策定にあたって

①計画策定の背景

国では、平成25年6月に、「社会を生き抜く力の養成」など、生涯の各段階を貫く四つの教育の基本的方向性を示した第2期教育振興基本計画を策定しました。また、青森県においても、平成25年12月に「青森県基本計画未来を変える挑戦」を策定し、その教育関連部分を青森県教育振興基本計画に位置づけ、青森県及び青森県教育委員会が一体となった政策・施策を進めることとしました。

当市においては、今後、急激に進む少子高齢化や人口減少、財政状況の逼迫など、地域の総合的な活力の低下が予想されることから、それらに早急に対応するため、前計画の計画期間を前倒しして、新しい弘前市総合計画である「弘前市経営計画」を策定しました。

弘前市教育委員会としては、国及び青森県の動き、さらには市の上位計画である総合計画が、長期的な地域づくりの目標を掲げ新しい計画へ移行することを受け、弘前市経営計画と教育施策の整合性を図るとともに、多様性を尊重した教育を更に充実させるため、現行計画の終了を待たず、新たな弘前市教育振興基本計画を策定しました。

新たな計画は、前計画における取組の成果や課題を検証するとともに、学校教育に関する施策に、市立小・中学校長等の意見を反映させながら、質の高い教育、活力ある教育活動の保障を目指し策定したものです。

②計画の位置づけ

この計画は、教育基本法第17条第2項に規定される、地方公共団体が策定する教育振興のための施策に関する基本的な計画で、弘前市の教育が目指す基本的な方向や具体的な施策・取組を総合的かつ体系的に示した中期的な計画となっています。

また、弘前市が目指す長期的なまちづくりの目標や将来都市像、及び4年間の市政全般にわたる政策推進の指針を掲げた「弘前市経営計画」の教育及び人づくりに関する政策と連動し、今後取り組むべき教育政策・施策について、整合性を図りながら策定したものです。

③計画期間

計画期間は、市の上位計画である「弘前市経営計画」との整合性を考慮し、平成26年度から平成29年度までの4年間とします。

なお、計画期間中であっても、法改正及び市の上位計画の改編、また、様々な社会情勢の変化により新たに対応すべき教育課題等が生じた場合は、適宜、見直しを行っていくこととします。

(2) 弘前市が目指す教育

「より新しい自分をつくる（創る）」教育を目指します。

学習やスポーツ、文化活動などあらゆる生命の営みにおいて、一人一人の子どもや大人が自分らしさを生かし、自己を深め、高め、拡げて、「より新しい自分」を創ることを支援します。

「個をつくる（創る）」教育を進めるための適切な環境づくりに努め、今を、そしてこれからの時代を生き抜く力を備えた人を育みます。

「これまでと今、そしてこれからをつなぐ（繋ぐ）」教育を目指します。

これまで長く受け継がれてきた伝統・文化、ともに歩む精神、磨いてきた知恵や技術を次の世代に伝えます。

「時代をつなぐ（繋ぐ）」教育を通して、新しい未来を切り拓く人を育みます。

「心と心をつむぐ（紡ぐ）」教育を目指します。

学校と家庭、学校と地域など、関係する人や機関それぞれが学び合い、支え合いながら、協働して大きな織物を作り上げるように、社会全体で教育に取り組みます。

「心と心をつむぐ（紡ぐ）」教育を通して、生命を尊重し、望ましい人間関係を築くために、互いの心を大切に織り込みながら新しい社会づくりに取り組む人を育みます。

(3) 施策の方向性と展開

弘前市の教育が目指す姿を実現するためには、全局的な取組とともに、学校、家庭、地域などが共通理解のもとで相互に連携協力し、社会全体で取り組むことが必要です。このことを踏まえ、目指す姿の実現に向けて4つの「施策の基本方向」を定めるとともに、それぞれの基本方向を具体化するための目標を掲げ、計画的な推進に取り組みます。

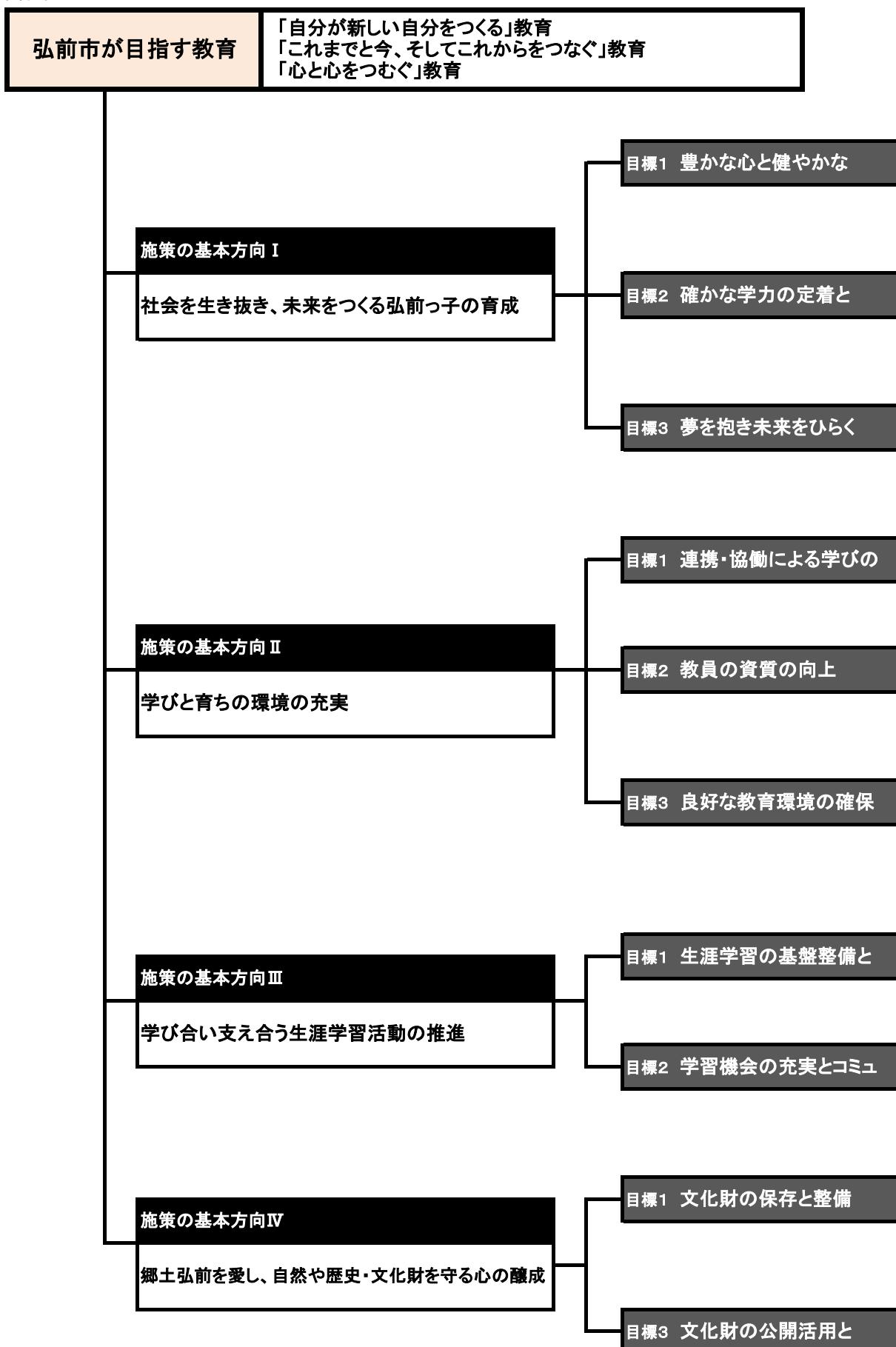
(4) 計画の推進に向けて

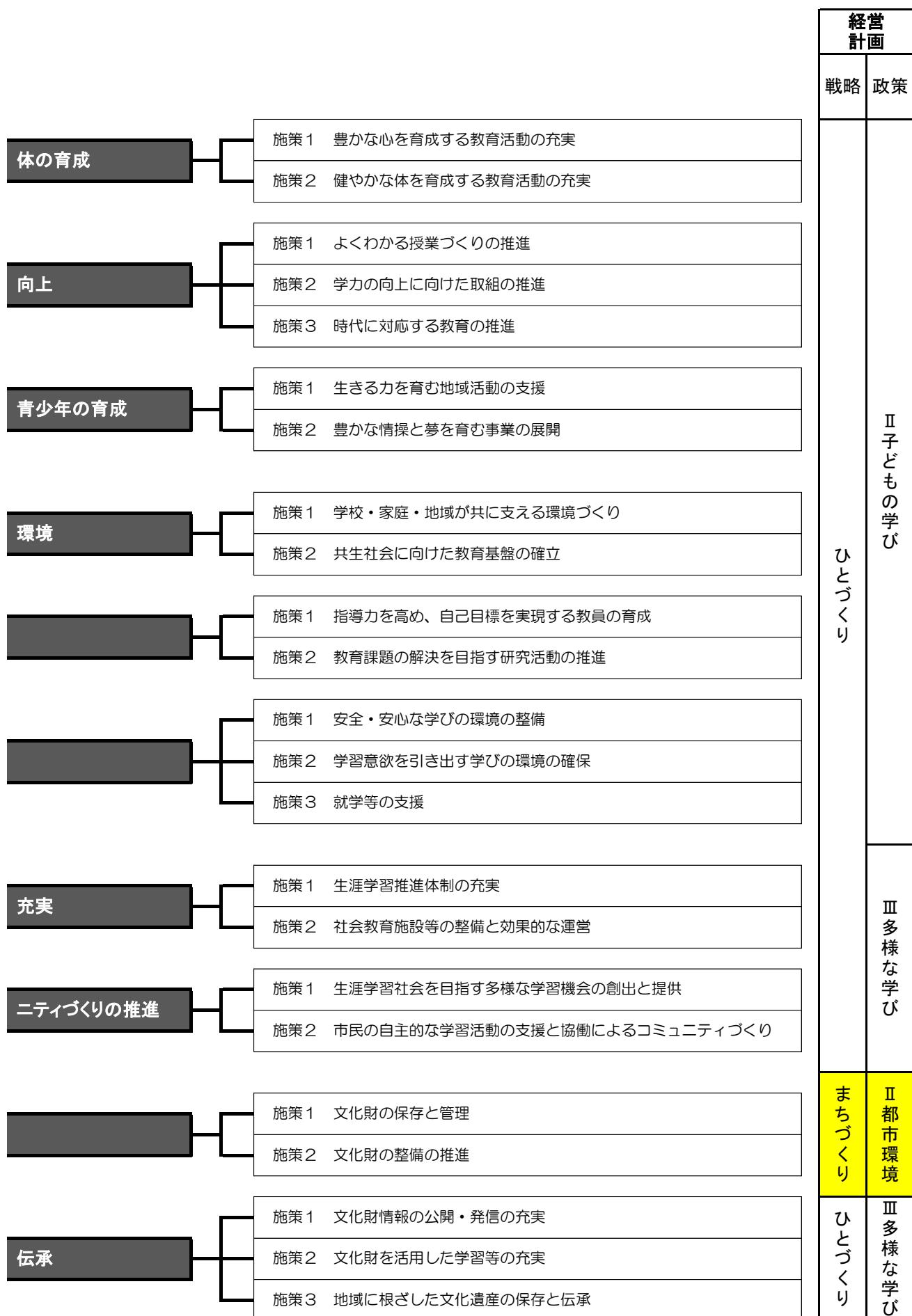
本計画を効果的かつ着実に推進するため、本市教育の実態把握（Research）により立案した計画（Plan）に沿って施策を実施（Do）するとともに、定期的な事業の自己点検とその結果に基づく成果や課題を評価・検証（Check）し、施策にフィードバック（Act）させる**RPDCA**サイクルの考え方に基づき、継続的に改善を図っていきます。

また、本計画は、市の上位計画である「弘前市経営計画」の教育施策と連動していることから、毎年度実施する進捗状況の点検及び評価については、弘前市経営計画の施策・事務事業の評価も含めて実施します。

7. 主な取組と主要事業

施策体系図





施策の基本方向Ⅰ 社会を生き抜き、未来をつくる弘前っ子の育成

目標1 豊かな心と健やかな体の育成

施策1 豊かな心を育成する教育活動の充実

No.	平成29年度事業	備考
1	フレンドシップ事業【計画】	計画
2	「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例」啓発事業【計画】	計画
3	弘前私立幼稚園連合会研修事業費補助金【計画】	計画
4	弘前市教育フェスティバル事業【計画】	計画
5	学級経営講座	関連
6	スクールカウンセラー配置事業	
7	弘前地区小学校生徒指導連絡協議会事業費補助金、弘前市中学校生徒指導連絡協議会事業費補助金	関連
8	生徒指導支援事業	関連
9	情報モラル等啓発事業	関連
10	こども悩み相談事業	関連
11	不登校に関する事例研修会	
12	合宿による不登校・問題行動等改善プログラム事業	関連
13	道徳教育研修講座	
14	心の教室相談員配置事業	関連

施策2 健やかな体を育成する教育活動の充実

No.	平成29年度事業	備考
1	健康教育推進事業【計画】	計画
2	アレルギー対応食提供事業【計画】	計画
3	小学校スポーツテスト調査研究、中学校スポーツテスト調査研究 (新体力テストの集計・分析・活用)【計画】	計画
4	地域スポーツアシstant事業【計画】	計画
5	学校給食賄材料地元產品利用促進事業	関連
6	学校体育関係各種研修会	関連
7	弘前地区中学校体育大会運営事業費補助金	関連
8	青森県、東北及び全国中学校体育大会派遣事業費補助金	関連
9	中学校体育指導強化事業費補助金	関連
10	小学校連合体育大会運営事業費補助金	関連

目標2 確かな学力の定着と向上

施策1 よくわかる授業づくりの推進

No.	平成29年度事業	備考
1	計画訪問【計画】	計画
2	「弘前式」ICT活用教育推進事業【計画・総合戦略】	計画
3	社会科副読本作成	関連
4	ICT支援員派遣事業	関連
5	ICT活用教育研究事業	関連

施策2 学力の向上に向けた取組の推進

No.	平成29年度事業	備考
1	学力向上対策事業【計画】	計画
2	指導主事研修	関連

施策3 時代に対応する教育の推進

No.	平成29年度事業	備考
1	英語教育推進事業【計画・総合戦略】	計画
2	中学生国際交流学習事業【計画・総合戦略】	計画
3	わくわく科学実験事業【計画】	計画
4	外国語活動支援員派遣事業【計画・総合戦略】	計画
5	帰国・外国人児童生徒日本語指導支援事業	関連
6	理科観察実験支援事業	関連
7	弘前市少年少女発明クラブ事業費補助金	関連
8	学校運営要項作成	関連
9	全国小・中学校教育の動向調査研究委託	関連
10	プラネタリウム学習投影	関連
11	弘前子ども議会	関連

目標3 夢を抱き未来をひらく青少年の育成

施策1 生きる力を育む地域活動の支援

No.	平成29年度事業	備考
1	子ども会活動推進事業【計画】	計画
2	子ども会リーダー養成事業（2年に1回）【計画】	計画
3	弘前市子どもの祭典（実行委員会）支援事業【計画】	計画
4	弘前市少年教育指導員派遣事業【計画】	計画
5	弘前市ガールスカウト弘前地区委員会事業費補助金	関連
6	弘前市相馬子ども会育成協議会事業費補助金	関連
7	弘前市子どもの祭典共催負担金	関連
8	新春子ども会親切カルタ大会運営支援	関連

施策2 豊かな情操と夢を育む事業の展開

No.	平成29年度事業	備考
1	演劇ワークショップ事業【計画】	計画
2	アーティスト体験ワークショップ事業【計画】	計画
3	ブックスタート事業【計画】（指定管理）	計画
4	児童劇観劇教室【計画】	計画
5	中学生×医師交流プログラム【計画】	計画
6	「ひろさき卍（まんじ）学」新設事業【計画】	計画
7	弘前市・太田市青少年交流事業（2年に1回）	関連
8	ウィークエンド子どもクラブ事業	関連
9	子どもクラブ事業	関連
10	キッズ☆ワールド運営支援	関連
11	少年教育事業（地区公民館）	関連
12	子どもの読書活動推進関係事業（指定管理）	関連

施策の基本方向Ⅱ 学びと育ちの環境の充実

目標1 連携・協働による学びの保障

施策1 学校・家庭・地域が共に支える環境づくり

No.	平成29年度事業	
1	教育自立構築推進事業【計画】	計画
2	ひろさき教育創生市民会議【計画】	計画
3	小中一貫教育システム推進事業【計画】	計画
4	放課後子ども教室事業【計画】	計画
5	小・中学校特色ある学校づくり事業	関連
6	学校評議員制度	関連
7	伝統文化学習講座	関連

施策2 共生社会に向けた教育基盤の確立

No.	平成29年度事業	
1	インクルーシブ教育システム構築事業【計画・総合戦略】	計画
2	特別支援教育支援員配置事業【計画】	計画
3	特別支援教育体制推進事業【計画】	計画
4	障がい児幼児教育事業【計画・総合戦略】	計画
5	緊急的学習支援人配置事業	計画
6	教育支援委員会専門員研修会	
7	就学事務の手引き作成	
8	特別支援教育総合研修会兼特別支援教育コーディネーター養成研修会	
9	特別支援学級等経営要覧作成	

目標2 教員の資質の向上

施策1 指導力を高め、自己目標を実現する教員の育成

No.	平成29年度事業	備考
1	弘前市教育委員会教職員研修・講座【計画】	計画
2	校内研修支援訪問（要請訪問）【計画】	計画
3	校内研修講師派遣事業	関連
4	造形教育推進事業	関連
5	初任者研修「ふるさとの教育研修」	関連

施策2 教育課題の解決を目指す研究活動の推進

No.	平成29年度事業	備考
1	研究指定校研究委託事業【計画】	計画
2	学校運営研修会	計画
3	研修集録作成	関連
4	弘前地区小学校教育研究協議会研修事業費補助金、弘前市中学校教育研究会研修事業費補助金	関連
5	教育ノート作成	
6	魅力ある学校づくり調査研究事業	関連
7	造形教育調査研究委員会	関連

目標3 良好な教育環境の確保

施策1 安全・安心な学びの環境の整備

No.	平成29年度事業	備考
1	緊急メールシステム	
2	小・中学校屋根改修事業	
3	小学校トイレ改修事業	
4	小・中学校蛍光灯安定器処分事業	
5	小・中学校屋外運動場整備事業	

施策2 学習意欲を引き出す学びの環境の確保

No.	平成29年度事業	備考
1	小学校少人数学級拡充事業【計画・総合戦略】	計画
2	私立高等学校教育振興費補助事業【計画】	計画
3	私立幼稚園教材費補助事業【計画】	計画
4	小・中学校統廃合準備事業	関連
5	小・中学校図書整備事業	関連
6	小・中学校理科教育設備整備事業	関連
7	小・中学校特別支援教育設備整備事業	関連
8	小・中学校教材整備事業	関連
9	教職員の多忙化対策（学校事務の効率化）事業	関連
10	小規模特認校新設準備事業【計画】	追加

施策3 就学等の支援

No.	平成29年度事業	備考
1	学用品再利用推進事業【計画】	計画
2	小・中学校就学援助【計画】	計画
3	小・中学校特別支援教育就学奨励費補助【計画】	計画
4	奨学生貸付事業	関連
5	入学準備金貸付事業	関連
6	私立幼稚園就園奨励費補助事業	関連
7	小・中学校通学費補助金	関連
8	相馬小学校スクールバス運行及び車両管理業務	関連
9	東目屋小学校及び東目屋中学校児童生徒スキーラーニングに係るバス運行委託事業	関連
10	弥生地区児童送迎業務委託料	関連
11	裾野小学校スクールバス運行業務	関連
12	第二中学校スクールバス運行業務	関連
13	多子家族学校給食費支援事業【計画】	関連

施策の基本方向Ⅲ 学び合い支え合う生涯学習活動の推進

目標1 生涯学習の基盤整備と充実

施策1 生涯学習推進体制の充実

No.	平成29年度事業	備考
1	社会教育関係職員等研修事業【計画】	計画
2	弘前市連合婦人会事業費補助金【計画】	計画
3	弘前市連合父母と教師の会事業費補助金【計画】	計画
4	弘前市化学への招待事業費補助金	関連
5	弘前地区小学校文化連盟事業費補助金	関連
6	弘前市中学校文化連盟事業費補助金	関連
7	弘前市小・中学校文化連盟事業費補助金	関連
8	学校管理下外親子安全保険事業費補助金	関連

施策2 社会教育施設等の整備と効果的な運営

No.	平成29年度事業	備考
1	「いのっち」活用事業【計画】	計画
2	古文書デジタル化推進事業【計画】	計画
3	農村環境改善センター整備事業	関連
4	農村環境改善センター管理事業	関連
5	弘前市総合学習センター整備事業	関連
6	弘前市総合学習センター管理事業	関連
7	公民館施設整備事業	関連
8	中央公民館岩木館管理運営事業	関連
9	中央公民館相馬館管理運営事業	関連
10	相馬ふれあい館管理運営事業	関連
11	追手門広場維持管理事業	関連
12	図書館および郷土文学館運営事業（指定管理）	関連
13	博物館管理運営事業	関連
14	鳴海要記念陶房館運営事業	関連

目標2 学習機会の充実とコミュニティづくりの推進

施策1 生涯学習社会を目指す多様な学習機会の創出と提供

No.	平成29年度事業	備考
1	市民講座事業（中央公民館）【計画】	計画
2	地区公民館社会教育事業【計画】	計画
3	学区まなびい講座支援事業【計画】	計画
4	弘前大学との地域づくり連携事業【計画】	計画
5	プラネタリウム事業	関連
6	青年の学習活動活性化事業	関連
7	成人教育事業	関連
8	各種講習会（図書館）	関連
9	やすらぎ館セミナー相馬熟（ココジュク）	関連
10	福寿大学	関連
11	紙漉き体験事業	関連
12	万年青大学	関連
13	ふるさと青少年教育事業	関連
14	子育てサロン「岩木ぴよびよひろば」	関連
15	家庭教育ミニセミナー（中央公民館岩木館）	関連
16	成人式事業	関連

施策2 市民の自主的な学習活動の支援と協働によるコミュニティづくり

No.	平成29年度事業	備考
1	キッズネットクラス運営支援【計画】	計画
2	ピュアフレンズ支援事業【計画】	計画
3	文化センターフェスティバル支援事業【計画】	計画
4	公民館まつり（地区公民館）【計画】	計画
5	公民館クラブ活動支援（地区公民館）	関連
6	相馬地区文化祭	関連
7	文化グループの支援・育成事業	関連
8	岩木地区レクリエーション大会補助金	関連
9	ねっとワーク・いわき関連事業	関連
10	花いっぱい運動	関連
11	ボランティア活動支援・協働事業（図書館）	関連

施策の基本方向IV 郷土弘前を愛し、自然や歴史・文化財を守る心の醸成

目標1 文化財の保存と整備

施策1 文化財の保存と管理

No.	平成29年度事業	備考
1	重要文化財等修理事業補助【計画・総合戦略】	計画
2	指定文化財管理事業補助【計画】	計画
3	伝統的建造物群保存地区修理修景事業費補助【計画】	計画
4	仲町伝統的建造物群保存地区樹木保存事業補助	関連
5	市内遺跡発掘調査事業	関連
6	建造物調査事業	関連
7	大石武学流庭園調査・活用事業	関連
8	瑞楽園管理事業	
9	太宰治まなびの家事業	
10	旧市立図書館管理事業	

施策2 文化財の整備の推進

No.	平成29年度事業	備考
1	史跡津軽氏城跡堀越城跡整備事業【計画・総合戦略】	計画
2	津軽歴史文化資料展示施設等整備事業【計画・総合戦略】	計画
3	旧弘前市立図書館整備事業	計画
4	重要文化財説明板等整備事業	計画

目標2 文化財の公開活用と伝承

施策1 文化財情報の公開・発信の充実

No.	平成29年度事業	備考
1	文化財施設公開事業【計画・総合戦略】	計画
2	世界遺産登録推進事業【計画・総合戦略】	計画
3	古文書デジタル化推進事業【計画】（再掲）	計画

施策2 文化財を活用した学習等の充実

No.	平成29年度事業	備考
1	史跡等公開活用事業【計画・総合戦略】	計画
2	大森勝山遺跡公開活用事業【計画】	計画

施策3 地域に根ざした文化遺産の保存と伝承

No.	平成29年度事業	備考
1	津軽塗技術保存伝承事業【計画】	計画
2	無形民俗文化財用具修理事業補助【計画】	計画
3	民俗文化財指定文化財候補団体補助事業	計画

8. ~地域とともにある学校づくりに向けて~ 弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針

平成27年8月に「弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針」を策定しました。

この基本方針では、児童生徒の良好な教育環境を確保することにより、質の高い義務教育と活力ある教育活動を保障するために、三つの観点で基本的な方向性を示しています。

① 「夢を育む独自の教育自立圏の形成」

義務教育9年間を貫く学びと育ちの環境づくりと、地域とともにある学校の実現に向け、これまで以上に学校、家庭、地域、行政が連携、協働し、義務教育9年間を見通した仕組みづくりや取り組みを一層充実させていくために、中学校区を基盤に「教育自立圏」を構築していきます。そして、この教育自立圏内の教育機能の強化を図るために、新たに小中一貫教育システムや（仮称）地域学校協働システムを含むコミュニティ・スクールの構築を図ります。

② 「教育上望ましい集団活動が実践できる環境の整備」

少人数の学校の場合には、児童生徒に対してきめ細やかな指導ができるよさがあります。一方で、ある程度の人がいる学校の場合には、一定の集団規模が確保されることで多様な人間関係を構築する力を身につけさせることができ、お互いに切磋琢磨できる環境の中で活動意欲や社会性が育ちやすいなどのよさがあります。

このように、双方で様々なメリットはありますが、教育委員会では子供たちの教育環境には、適正な教員数を確保し、集団の中で学ぶことができるよう環境を整えていくことが必要であると考えています。このことから、小学校では1学級33人の少人数学級編制を維持しつつ学年1学級以上、中学校では学年2学級以上の学級数を目指し、あらゆる方策を講じていきます。なお、地域の事情や地理的条件などにより、このような環境づくりが難しい学校につきましては、保護者や地域と十分に話し合いながら進めています。

③ 「安全・安心な環境の整備」

通学区域について生じる課題は、保護者の意見や地域の実態を十分把握しながら、通学路の安全の確保や小学校と中学校の連携など、様々な観点から総合的に検討し、必要に応じて通学区域などを見直します。

また、校舎の老朽化については、危険箇所の改修を優先的に進めるほか、ファシリティマネジメントの考え方を踏まえながら学校施設の長寿命化や有効活用に努めています。

また、この基本方針に基づき、全16中学校区が抱える検討が必要な課題とその対応案も併せて作成し、この案をたたき台にしながら各中学校区又は各小学校区での地域意見交換会を開催し、保護者や地域住民との意見交換を行ってきました。

この各中学校区の検討課題と対応案では、検討する目安として期間を三つに分類しています。

【短期】 3年以内に検討する課題

【中期】 6年以内に検討する課題

【長期】 長期的視点から今後検討する課題

◆ 主な検討内容

○ 全市中学校区共通の検討課題と対応案

【短期】 • 中学校区を基盤とした教育自立圏の形成

～小中一貫教育システム・学校支援システムの構築～

• I C T の整備及び教員の研修

(児童生徒用タブレット型端末の整備の検討は【中期】)

○ 個別の検討課題と対応案（中学校区ごとに異なる課題）

【短期】 • 5つの中学校区（7小学校）の統合案

• 通学区域と学区外就学許可基準の対象地域の見直し

• 中学校における教員の免許教科外の指導の解消及び合同授業の実施

【中期】 • 施設一体型小中一貫校の開設

【長期】 • 中学校区の再編

9. 教育自立圏構築推進事業

～「夢実現ひろさき教育創生事業」から「教育自立圏」の構築へ～

(1) 教育自立圏構築推進事業とは

小中一貫教育システム（※1）とコミュニティ・スクール（※2）を含む地域学校協働システム（※3）を具体的な手段として、中学校区を基盤とした自立的で持続可能な教育機能を有した圏域「教育自立圏（※4）」を構築します。

※1 小中一貫教育とは、小中連携教育のうち、小・中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育であり、当市の実情に合った形で徐々に進めていくため、「システム」を付け加え、その概念を広く捉えています。

※2 保護者や地域の住民が一定の権限と責任を持って学校運営に参画する「学校運営協議会」を設置している学校を指します。

※3 保護者や地域の住民が、学校支援の応援団として学校に関わりやすくする仕組みです。

※4 弘前市教育委員会の造語です。学校・家庭・地域が各々の役割と責任をもって、連携・協働し子どもの健やかな成長に向かって主体的に関わっていく、自立的・持続可能な教育機能を有した圏域（中学校区）を意味したものです。

(2) これまでの経緯

「弘前市教育振興基本計画」（H26.6 策定）では、

- ①より自らが新しい自分をつくる（創る）教育
- ②これまでと今、そしてこれからをつなぐ（繋ぐ）教育
- ③心と心をつむぐ（紡ぐ）教育

の三つの「つ」を弘前市が目指す教育として掲げ、これを実現するためには、学校、家庭、地域などが共通理解のもとで連携・協働し、社会全体で弘前市の教育に取組むことが必要であるとしています。

「夢実現ひろさき教育創生事業」は、市内16の中学校区を単位に、すべての小・中学校が家庭や地域と一体となって交流・連携教育に取り組むことで「義務教育9年間を貫く“学びと育ち”の環境づくり」と「地域とともにある学校の実現」を目指すもので、平成24年度より取り組んできました。

平成27年8月に「弘前市立小・中学校の教育改革に関する基本方針」を策定し、子どもたちのより良い教育環境を整えるため、

- ①夢を育む独自の教育自立圏（中学校区）を形成します。
- ②教育上望ましい集団活動が実践できる環境を整えます。
- ③安全・安心な環境を整えます。

三つの基本方針を定めました。

(3) 平成 27 年度夢実現ひろさき教育創生事業の総括

各中学校区に設置している連携組織を中心に、小・中学校間や地域との協働・連携した様々な取組を実施し、「子どもの笑顔を広げる弘前市民条例～いじめや虐待のないまちづくりを目指して～」に基づき、地域の役割として「あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動」と「保護者・地域への授業公開」を連携組織の共通活動として実施しました。

教育委員会の事業支援として、連携組織に対し小中連携教育推進事業費補助金を交付し、学校、家庭、地域の交流・連携が推進されました。

(4) 平成 28 年度の取組

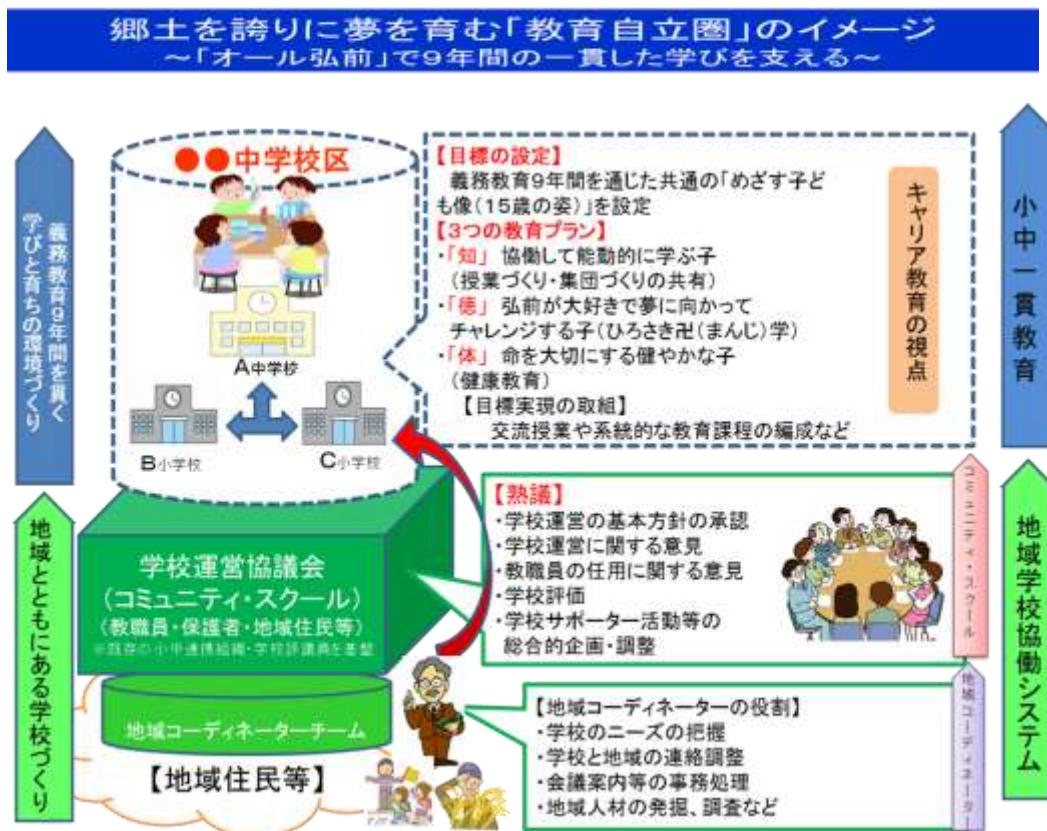
I 調査研究校による実践的調査研究（平成 28 年度～平成 29 年度）

- ①小中一貫教育システムについて
- ②コミュニティ・スクールについて
- ③（仮称）地域学校協働システムについて

II 小中一貫教育システム推進事業

これまでの小中連携組織を中心とした「夢実現ひろさき教育創生事業」での取組は、教育自立圏が構築されるまでは、この事業で引き続き取り組みます。将来的には小中一貫教育システム移行を視野に、より一層、学校・地域・家庭の連携・協働を進めていきます。

(5) 教育自立圏イメージ



10. 「弘前式」ICT活用教育推進事業～個と集団が生きる授業を目指して～

当市ではこれまで、ICT活用教育として、子どもたちのコンピュータ操作方法の習得、情報活用能力の育成などを行ってきましたが、今後は更に、ICTの活用を視点とした授業改善・授業づくりが求められています。

そこで、教育委員会では、平成26年度に調査研究を行い、「よくわかる授業づくり」と「どの子も共に学べる環境づくり」を目指し、「弘前式」ICT活用教育推進事業に取り組むこととした。

この事業では、実物投影機・電子黒板機能付きプロジェクター・教員用タブレット型端末に校内無線LANをセットにした『「弘前式」ICT3点セット』を全ての教室に整備し、インクルーシブ教育の理念を基に、無理負担なく、ツールとして日常的にICT機器を活用できるよう、ICT支援員によるサポートを受けながら、ICT活用授業に取り組むことで、目指す姿に近づくことを狙いとしております。

【取組状況】

<平成27年度>

- ・モデル校による調査研究の実施及びICT活用推進モデルルームの開設

モデル校：弘前市立大成小学校、相馬小学校、第三中学校、相馬中学校

整備状況：「弘前式」ICT3点セット 50セット

大成小学校 16セット 相馬小学校 9セット

第三中学校 18セット 相馬中学校 3セット

モデルルーム 4セット

ICT支援員：2名配置。授業支援のほか、教材作成、授業提案などを実施。

※民間からの寄付金を財源として、常盤野小中学校教育環境整備等事業として

「弘前式」ICT3点セット等の整備やICT支援員による支援を実施。

<平成28年度>

- ・モデル校による調査研究の実施（2年目）
- ・モデル校以外の全ての学校に、実物投影機及び電子黒板機能付きプロジェクターを学級数の1／3の割合で整備（179セット）

11. ひろさき教育創生市民会議

弘前市が目指すべき教育の姿や施策の方向性、子どもの育ちと学びを推進する教育システムに関することなどについて協議します。また、協議した内容については、教育委員会事務局で検討し、取り組みが可能なものは施策に反映していきます。

市民会議は、「いじめ防止対策推進法」施行を受け、国で定める「いじめ問題対策連絡協議会」として位置づけられており、いじめ虐待の未然防止について話し合うこととしています。

<平成 28 年度 開催実績>

開催日	会場	出席者数 (欠席者数)	会議の議題
①平成 28 年 6 月 29 日 (水)	中央公民館 岩木館	26 人 (6 人)	<ul style="list-style-type: none">・ひろさき卍 (まんじ) 学について・弘前市におけるいじめ、虐待の現状及び防止に向けた取組状況について
②平成 28 年 10 月 7 日 (金)	中央公民館 岩木館	20 人 (12 人)	<ul style="list-style-type: none">・児童生徒に伝えたい「ひろさき」について～ひろさき卍 (まんじ) 学テキスト骨子案～・携帯電話・スマートフォンの市内共通使用ルールについて～「児童生徒のインターネット利用に関する調査」集計結果から～
③平成 29 年 2 月 16 日 (木)	中央公民館 岩木館	22 人 (10 人)	<ul style="list-style-type: none">・チャレンジ卍 (まんじ) について報告・児童生徒の携帯電話・スマートフォンの使用に関する共通使用ルールについて報告・討議「オール弘前でいじめや虐待のないまちづくりを進めるには」

12. 教育費予算（当初予算）

（1）一般会計予算

○歳入予算

(単位：千円、%)

款 別	平成28年度		平成29年度		対前年度比	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増减率
1 市 税	19,841,591	24.7	20,011,770	25.7	170,179	0.9
2 地 方 譲 与 税	565,000	0.7	552,000	0.7	△13,000	△2.3
3 利 子 割 交 付 金	27,000	0.0	18,000	0.0	△9,000	△33.3
4 配 当 割 交 付 金	86,000	0.1	58,000	0.1	△28,000	△32.6
5 株式等譲渡所得割交付金	41,000	0.1	23,000	0.0	△18,000	△43.9
6 地方消費税交付金	3,320,000	4.1	3,296,000	4.2	△24,000	△0.7
7 ゴルフ場利用税交付金	6,000	0.0	6,000	0.0	0	0.0
8 自動車取得税交付金	85,000	0.1	88,000	0.1	3,000	3.5
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	300	0.0	300	0.0	0	0.0
10 地方特例交付金	62,000	0.1	65,000	0.1	3,000	4.8
11 地 方 交 付 税	19,460,000	24.2	18,460,000	23.7	△1,000,000	△5.1
12 交通安全対策特別交付金	34,000	0.1	31,000	0.1	△3,000	△8.8
13 分担金及び負担金	692,709	0.9	674,892	0.9	△17,817	△2.6
14 使用料及び手数料	1,201,702	1.5	1,248,062	1.6	46,360	3.9
15 国 庫 支 出 金	15,154,601	18.8	14,617,888	18.8	△536,713	△3.5
16 県 支 出 金	5,262,564	6.5	5,602,217	7.2	339,653	6.5
17 財 産 収 入	88,409	0.1	80,862	0.1	△7,547	△8.5
18 寄 附 金	26,823	0.0	150,122	0.2	123,299	459.7
19 繰 入 金	996,017	1.2	1,656,714	2.1	660,697	66.3
20 繰 越 金	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
21 諸 収 入	3,094,284	3.9	3,092,873	4.0	△1,411	0.0
22 市 債	10,315,000	12.8	8,007,300	10.3	△2,307,700	△22.4
歳 入 合 計	80,460,000	100.0	77,840,000	100.0	△2,620,000	△3.3

○歳出予算

(単位：千円、%)

款 別	平成28年度		平成29年度		対前年度比	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	増減率
1 議 会 費	413,657	0.5	418,488	0.5	4,831	1.2
2 総 務 費	8,079,876	10.0	6,530,782	8.4	△1,549,094	△19.2
3 民 生 費	30,651,452	38.1	31,698,064	40.7	1,046,612	3.4
4 衛 生 費	5,909,860	7.3	5,239,623	6.7	△670,237	△11.3
5 労 働 費	73,138	0.1	59,881	0.1	△13,257	△18.1
6 農 林 水 産 業 費	2,325,386	2.9	1,803,282	2.3	△522,104	△22.5
7 商 工 費	3,924,263	4.9	3,969,698	5.1	45,435	1.2
8 土 木 費	10,168,150	12.6	9,119,980	11.7	△1,048,170	△10.3
9 消 防 費	2,297,962	2.9	2,340,013	3.0	42,051	1.8
10 教 育 費	8,231,840	10.2	8,055,471	10.4	△176,369	△2.1
11 災 害 復 旧 費	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
12 公 債 費	8,332,416	10.4	8,552,718	11.0	220,302	2.6
13 予 備 費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	80,460,000	100.0	77,840,000	100.0	△2,620,000	△3.3

(2) 教育費項目別予算

(単位:千円、%)

区分	平成28年度	平成29年度	対前年比	
			増減額	増減率
一般会計	80,460,000	77,840,000	△2,620,000	△3.3
教育費 (一般会計に占める割合)	8,231,840 (10.2)	構成比 100.0	8,055,471 (9.9)	構成比 100.0
1. 教育総務費	881,749	10.7	932,839	11.6
1 教育委員会費	6,841	—	6,816	—
2 事務局費	508,386	—	556,933	—
3 教育指導費	168,586	—	192,199	—
4 教育センター費	197,936	—	176,891	—
2. 小学校費	1,189,114	14.4	979,593	12.2
1 学校管理費	881,353	—	847,287	—
2 教育振興費	66,924	—	61,936	—
3 学校建設費	240,837	—	70,370	—
3. 中学校費	614,924	7.5	562,772	7.0
1 学校管理費	460,608	—	459,464	—
2 教育振興費	71,942	—	68,433	—
3 学校建設費	82,374	—	34,875	—
4. 社会教育費	1,842,783	22.4	2,832,304	35.1
1 社会教育総務費	222,172	—	223,713	—
2 文化財保護費	751,578	—	1,658,130	—
3 公民館費	236,331	—	238,544	—
4 図書館費	255,236	—	273,374	—
5 博物館費	104,226	—	102,180	—
6 文化会館費	122,277	—	157,938	—
7 郷土文学館費	18,132	—	15,534	—
8 市民会館費	80,276	—	78,071	—
9 市民文化交流館費	52,555	—	84,820	—
5. 保健体育費	3,703,270	45.0	2,747,963	34.1
1 保健体育総務費	208,227	—	226,008	—
2 体育施設費	2,068,302	—	1,164,130	—
3 学校保健費	204,851	—	111,684	—
4 学校給食総務費	605,915	—	644,250	—
5 学校給食材料費	615,975	—	601,891	—